

# 先端技術挑戦フォーラム 2024

## 先端技術を活用した地域イノベーション

産学から豊富な知識を有する一線の識者による基調講演

- 電動シーグライダーの活用可能性
- 企業がイノベーションを起こしていくために必要な戦略

県内外の企業による先端技術を用いた製品紹介や体験ブース

具体的な連携案件に向けたマッチングブースの設置

想定を上回るスピードで進む人口減少は、人手不足による生産性の低下や、マーケットの縮小を引き起こす一方で、AIやロボットなどの先端技術は、想像を超えて進化しています。このように急激に時代が変化していく中において、地域が新たな成長を遂げるには、産学官が連携して先端技術を戦略的に活用し、イノベーションを創出する必要があります。是非、様々な立場の皆様にお集まりいただき、ともに地域の未来を創造していきましょう。

日時 **9月18日(水)**  
13:00-17:00 (12:30開場)

会場 **レンブラントホテル大分**  
2階 二豊の間 (大分県大分市田室町9-20)

定員 **現地会場100名**  
オンライン配信

参加費 **無料**

申込・問い合わせ先

運営事務局 **株式会社リバネス** (担当: 福田、松原)

TEL **03-5227-4198**

MAIL **Ld@Lnest.jp**

[詳細はこちら▶](#)

<https://ld.lne.st/event/240918oita/>

**要申込**



### 体験ブース (一部抜粋)

最大15社の展示により先端技術が社会でどのように活用されているかを体験できます。

サービス業向けAI(大規模言語モデル)を用いたアバター活用プロジェクト



株式会社アーネット

衛星画像を活用した農作物の生育評価システム「GrowthWatcher」



株式会社 Agriee

いつもと違うを検知する『AI検査パッケージ機』



株式会社 アダコテック

防災・減災のための情報活用プラットフォーム EDISON



株式会社 INSPIRATION PLUS

小型船舶向け自律航行プラットフォーム「エイドノットAI CAPTAIN」



株式会社 エイトノット

配管減肉モニタリングシステム



株式会社 CAST

新たな水素ステーション構想



佐伯重工業株式会社

電動シーグライダーの社会実装に向けた取り組みについて



JAPAN AIRLINES VENTURES

大分県内の企業との共創促進



東京理科大学

水素の循環型利用社会実現に向けた挑戦



ハイドロネクスト株式会社

半導体産業の新時代: ミニマルファブがもたらす革新



株式会社 Hundred Semiconductors

※一般社団法人ミニマルファブ推進機構の許可を得て掲載しています。

コンクリートの未来をつくる新素材: 社会インフラサービスを支える業務食品廃棄物と砂からDXロボット「ugo(ユゴニ)」



fabula株式会社



ugo株式会社

**マッチング相談ブース**

13:00 - 13:15 大分県知事 佐藤 樹一郎 あいさつ



13:10 - 14:00 基調講演1

## Regent Craft社が開発する 電動シーグライダーと 地域での活用の可能性

日本航空株式会社 事業開発部 新規事業戦略推進室 室長  
JAPAN AIRLINES VENTURES ゼネラルマネジャー  
藪本 祐介 氏



2001年新卒で日本航空に入社。営業、経営企画室、広報を経験し、2018年に事業創造戦略部に配属となりシリコンバレーに着任。イノベーション関連業務に従事。プロアクティブな組織作りを目指し、CVC運営、マインドセット、協業を推進。23年度より、東京のJALイノベーションラボのGMとして帰国。イノベーションプラットフォームである「JAPAN AIRLINES VENTURES」を組成し、CVCからの出資、事業開発を推進。24年度より現職として東京、シリコンバレーを管轄している。

14:10 - 15:00 基調講演2

## サイエンス経済時代における オープンイノベーション戦略

東京大学 先端科学技術研究センター教授  
元橋 一之 氏



1986年に東京大学工学系研究科修士課程を修了し、通産省(経済産業省)入省。OECD 科学技術産業局エコノミストなどを経て、2002年から一橋大学イノベーションセンター助教授、2004年から東京大学先端科学技術研究センター助教授。2006年から東京大学工学系研究科教授に就任、現在に至る。コーネル大学MBA、慶応大学博士(商学)。専門は、計量経済学、産業組織論、技術経営論。主な著書に「日はまた高く 産業競争力の再生」(日本経済新聞社)などがある。

15:05-15:45 超異分野ピッチ

発表者  
募集中

県内外の企業や研究者、ベンチャーを募集し、90秒間で自身が取り組んでいることやこれから実現したいこと、外部連携で求めていること等について、会場の参加者に対してショートプレゼンを行います。

株式会社アーネット	企画開発室 室長 都留 栄一	サービス業向けAI(大規模言語モデル)を用いた アバター活用プロジェクト
株式会社 Agriee	企画営業 水嶋 沙織	衛星画像を活用した農作物の生育評価システム 「GrowthWatcher」
株式会社アダコテック	プロジェクトマネージャー 松本 一樹	生産現場の“ムラ”を減らして 製造業をエンパワーメントする
株式会社 INSPIRATION PLUS	矢野 弘晟	先端技術が防災業務にどう活きるのか？
株式会社エイトノット	代表取締役 CEO 木村 裕人	小型船舶向け自律航行技術開発
株式会社 CAST	経営戦略室 北川 宗幸	配管点検の自動化を実現し、 製造業の苦役を解消する「配管減肉モニタリングシステム」
佐伯重工業株式会社	取締役 装置開発事業部 部長 日高 豊	新たな水素ステーション構想
東京理科大学	産学連携機構 イノベーション創成部門 部門長 田中 成紀	大分県内の企業との共創促進
ハイドロネクスト株式会社	取締役 森迫 和宣	水素の循環型利用社会実現に向けた挑戦
株式会社 Hundred Semiconductors	代表取締役 居村 史人	半導体産業の新時代: ミニマルファブがもたらす革新
fabula 株式会社	代表取締役 町田 紘太	コンクリートの未来をつくる新素材: 食品廃棄物と砂から
ugo 株式会社	取締役 CSO 羽田 卓生	日本の人材不足に挑戦する業務DXロボット 「ugo(ユーゴー)」

超異分野ピッチで発表したい方を募集しています。

希望する場合は、参加申込みフォーム登録時に、「超異分野ピッチの参加希望」にチェックを入れてください。

※参加は先着順となりますので、事前申込みで参加者多数の場合、ピッチ時間の変更又は、参加を受け付けられない場合がありますのでご了承ください。

参加申込みフォーム



15:45-17:00 体験ブース・マッチング相談ブース及び名刺交換会

17:00 閉会